

2003年6月17日

報道関係各位

ノバルティス ファーマ株式会社

## 爪白癬 疾患啓発のためのテレビCMを実施

ノバルティス ファーマ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:通筋雅弘)は、6月20日より約2ヵ月間、関東・関西・中京・福岡地区の16局において「爪白癬」に関する患者啓発活動の一環として、テレビCMを放映します。テレビCMは、スポットで合計約1,100本放映される予定です(放映時期、放映エリアに関しては別紙をご参照ください)。

このCMの目的は、疾患としての爪白癬、内服薬による薬物療法、受診先としての皮膚科専門医、という3点について、患者さんやそのご家族をはじめ広く一般の方々に正しい情報を提供しようというものです。

爪白癬は、カビの一種である真菌が爪に付着・感染しておこる、いわゆる爪の水虫で、爪が白濁したり肥厚する最も一般的な爪の疾患です。国内の潜在患者数は、1100万人と推定されており、そのうち治療を受けているのは約15%にすぎません。痛みやかゆみがないため疾患という認識がなかったり、治療法がわからずに放置しておく、体の別の場所や、家族や周りの人に感染する可能性もあります。爪は皮膚の一部であることから、爪白癬を正しく診断し、治療するためには、皮膚科専門医の受診が必要です。

ノバルティス ファーマ(株)では、1997年にアリルアミン系経口抗真菌剤「ラミシール<sup>®</sup>錠(一般名:塩酸テルビナフィン)」を発売し、1999年より新聞広告や雑誌広告、ホームページ「爪Net([www.tsume.net](http://www.tsume.net))」などで、爪白癬に関する患者啓発活動を展開しています。今回、新たにテレビCMを行うことで、より多くの方々が、爪白癬やその治療法などについて正しく理解し、適切な治療を受ける機会が増えるものと期待しています。

### 【CMの内容】

ドラマやCMで活躍中の俳優・清水 章吾さん扮する父親が、書斎で人目を避けて爪を切っていると家族から爪白癬の可能性を指摘され、内服薬による治療をすすめられて皮膚科を受診するというもので、30秒と15秒の2タイプ。

### 【清水 章吾さん】

俳優。NHK「北の家族」に出演。映画「やさぐれ刑事」、ドラマ「噂のトミーとマツ」「不毛地帯」「白い巨塔」「救命病棟24時」など多数出演。最近CMでも活躍中。

[別紙]

放映時期

- ・ 6月20日（金）～ 7月 3日（木）
- ・ 7月11日（金）～ 7月17日（木）
- ・ 7月25日（金）～ 7月31日（木）
- ・ 8月 8日（金）～ 8月14日（木）

放映エリア

放映エリア	テレビ局	
関 東	東京放送（TBS） フジテレビ（CX）	日本テレビ（NTV） テレビ朝日（ANB）
関 西	毎日放送（MBS） 関西テレビ（KTV）	読売テレビ（YTV） 朝日放送（ABC）
中 京	中部日本放送（CBC） 東海テレビ（KTV）	中京テレビ（CTV） 名古屋テレビ放送（NBN）
福 岡	RKB毎日放送（RKB） テレビ西日本（TNC）	福岡放送（FBS） 九州朝日放送（KBC）